

松伏二中 での マナビカタ

中一 社会

松伏第二中学校
教科学習シラバス

教科モットー
社会はやれば
必ず得意教科に
なります。みんな
で得意教科にし
よう。



教科のねらい

- 世界の国々の地形や気候・産業などの特色に関心を持とう。(地理)
- グラフや統計資料を比較しながら、特色を読み取れる力をつけよう。(地理)
- 歴史の知識を深め、歴史的できごとの背景や必然性に関心を持とう。(歴史)
- 自分の考えをまとめ、積極的に自分の意見を発表できるようにしよう。

学年の学習内容

- 世界の地域構成
- 世界各地の人々の生活と環境
- 世界の諸地域
- 文明のおこりと日本の成り立ち
- 古代国家の歩みと東アジア世界
- 中世の日本

評価

- 地理的・歴史的事象に関心を持って、それを意欲的に追求することができる。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
 - 地理的・社会的事象から課題を見だし、さまざまな視点から考え、判断することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
 - さまざまな資料を収集・選択し活用すると共に、報告書などにまとめ、発表することができる。
(資料活用の技能)
 - おもな地理的事象や日本の歴史の大きな流れと各時代の特色を理解し、その知識を身につけている。
(社会的事象についての知識・理解)
- ※定期テスト・ノート・レポート等の提出物・授業内外の観察等を含みます。

学び方の系統

- 3年
- ・憲法、政治、経済、国際情勢 (公民)
 - ・日清・日露戦争～現代 (歴史)

- 2年
- ・日本の様々な地域 (地理)
 - ・大航海時代～明治維新 (歴史)

- 1年
- ・世界の様々な地域 (地理)
 - ・人類の出現～室町時代 (歴史)

言語活動

思考力・判断力・表現力等を育む教科の取組

- 授業内で資料やグラフの読み取りを行い、自分の言葉で表現する機会を意図的に設定します。
- グループでの話し合い活動やレポート作成などを授業で取り入れ、思考力・判断力・表現力等の育成を図ります。

学習計画

学期	月	学 習 事 項 こんなことを学びます	重要事項・ことば等	チェック
一学期	四月	・世界のすがた（地）	・六大陸と三大洋 ・領土・国民・主権 ・地球儀と世界地図 ・国境・内陸国・海洋国	
	五月	・世界各地の人々の生活と環境（地）	・世界の気候 ・衣食住 ・宗教	
	六月	・歴史のとらえ方（歴） ・文明のおこりと日本の成り立ち（歴）	・歴史の流れをつかむ ・四大文明 ・縄文・弥生・大和政権	
	七月	・古代国家の歩みと東アジア世界(歴)	・聖徳太子 ・大化の改新	
二学期	九月	・古代国家の歩みと東アジア世界(歴)	・律令国家・天平文化 ・平安京・摂関政治 ・国風文化	
	十月	・世界の諸地域（地）	・アジア州 ・ヨーロッパ州 ・アフリカ州	
	十一月	・世界の諸地域（地）	・北アメリカ州 ・南アメリカ州	
	十二月	・世界の諸地域（地） ・世界の様々な地域の調査（地）	・オセアニア州 ・調べ学習	
三学期	一月	・武士の台頭と鎌倉幕府（歴）	・武士の成長 ・武家政権の成立 ・鎌倉幕府・鎌倉文化	
	二月	・東アジア世界とのかかわりと社会の変動	・元寇・建武の新政 ・南北朝の動乱 ・室町幕府	
	三月	・東アジア世界とのかかわりと社会の変動	・応仁の乱 ・室町文化	

ようこそ、社会の授業へ！

社会の授業は こう受けよう！

授業中、先生の話や友だちの発表をしっかりと聞くようにしましょう。

班活動や調べ学習に積極的に取り組みましょう。自分の考えを持つことが大切です。

間違いをおそれずに、自分の意見を発表しましょう。間違えることも勉強です。

ノートは板書をしっかり写しましょう。メモの記入や重要語句調べなど、工夫をしましょう。

授業を受ける前
受けた後
これだけはやって
おこう！

授業を受ける前

- チャイムの前に学習用具を準備して、席に着いていきましょう。
- 1度教科書を読んでおくと、授業内容がよくわかると思います。

授業を受けた後

- 重要語句を調べて、ノートに写せるといいですね。
- たまに宿題が出ます。しっかりやって下さい。

授業に持ってくるもの

毎回使用するもの

教科書、ノート（ファイル）、資料集、地図帳（資料集は学校に置いていいです。）

各授業で評価に係わる大事な点

- 毎日の授業態度やノート・提出物が大切です。毎日の取り組みを大切に授業に臨むようにして下さい。
- 定期テストは、評価の4つの観点を総合して見ることができると考え、とても重視しています。テスト勉強をしっかりとやりましょう。